



“進”松田『子ども・子育て応援』を宣言します



いります。

さて、今年の干支「巳（蛇）年」は、“蛇”が脱皮をすることから「復活と再生の象徴」というイメージにより、「新しいことが始まる年」また「これまで努力してきたことが実を結び始める年」と言われていますので、4年目を迎える“チルドレンファースト”を念頭に“子ども・子育て応援”を高らかに“宣言します”。

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年の幕開けをお迎えされたことと謹んでお慶び申し上げます。

本年は、松田町・寄村合併70周年、松田町大行列発足150周年、中沢酒造創業200年、寒田神社創建1710年を迎えるなど記念すべき節目の年となります。“松だるま”もこの新春号にて、40回目を迎え、残すところ8回となります。本年も“七転び八起き（七回転んではいませんが）の精神”にて各種事業に取り組んでま

松田町長 本山 博幸

たいまち・住み続けたいまち”
「2世代・3世代が一緒に・近くに住み続けるまちづくり」を目指し次の事業に取り組んでまいります。

①県内町村唯一のSDGs未来都市として「デジタル化」「ゼロカーボンシティ」を推進する
②地震や風水害などの自然災害から町民の命と財産を守る体制強化・充実を進める
③物価や燃料費の高騰など生活環境の変化に対応・支援を進める
④高齢者や障がい者など生活弱者への支援策を推進する
⑤子ども・子育て世帯への経済的支援の充実を進める

- ⑥子どもを安心して預けられる場所（認定こども園など）の設置に向けた協議を進める
- ⑦子どもや子育て世代が安心して遊べる公園の環境整備を進める
- ⑧新松田駅周辺整備事業は地権者や関係者の皆さまのご理解とご協力を賜り進める
- ⑨寄幼稚園・小学校の存続を目的とした寄地域の活性化につながる事業を推進する
- ⑩A-Iオンデマンドバスの実証運行（3年目）を推進する
- ⑪新たな観光客の誘致による地域経済の活性化を目指したスポーツツツーリズム事業を推進する
- ⑫有害鳥獣から農作物や従事者の身を守り、新規就農者や獵友会への支援を推進する
- ⑬官民連携事業や地場産品の6次産業化による新たなブランド品の開発を推進する
- ⑭町有地・個人所有の遊休地の宅地化を推進し、移住・定住化を進める
- ⑮世界とつながるグローバル人材の育成を目指し、ICTおよび英語教育を推進する
- ⑯教育施設の環境整備を進める
- ・寄小学校大規模改修工事
- ・松田中学校グラウンド整備
- ・松田小学校屋内運動場へエアコンの設置
- ⑰ふるさと納税やクラウドファンディングにより収入を増加させ新事業への財源確保を進める
- 本年は、町の第6次総合計画（未来予想図）に示す多種多様な事業を達成することはもとより松田町の歴史上最大事業“新松田駅周辺整備事業”的“都市計画の決定”に向けて、取り組んでまいります。
- 今后も、町民・議会・行政が一丸となり“強い信念”と“米百俵の精神”をもつて未来を見据えたまわりますので、皆さまのご理解ご協力を切にお願い申し上げます。
- 結びに、今年1年、町民の皆さまが“蛇”的ように“成長や変革”を恐れず“挑戦・前進”する年として皆さまの願いが成就されることをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。
- 本年も何卒よろしくお願い申し上げます。